

(一般競争入札)

令和 3 年度 安芸森林管理署公共工事契約状況

令和 3 年 7 月 12 日

分任支出負担行為担当官

安芸森林管理署長 高木 鉄哉

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工 事 概 要	入札方式
段ノ谷山(1160)復旧治山工事(明許)		高知県室戸市段ノ谷山国有林1160林班		治山工事	溪間工 一式	一般競争入札
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
38,037,000円	33,572,010円	令和3年7月12日	高知県高知市高須東町6-5 山下・森本経常建設共同企業体			
契約金額(税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
37,700,000円	令和3年7月	令和4年2月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格  
別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由  
別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額  
別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳  
別紙「工事設計書」（別添3）のとおり

○予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合

- ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準 別添「入札公告」のとおり
- ・落札理由：技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者のうち、当該落札者が最も高い評価値であったため。

## 入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和 3年 5月28日

分任支出負担行為担当官  
安芸森林管理署長 高木 鉄哉

### 1. 工事概要

- (1) 工 事 名 段ノ谷山(1160)復旧治山工事(明許)
- (2) 工事場所 高知県室戸市段ノ谷山国有林1160林班
- (3) 工事内容 溪間工 1.00式  
(詳細は別紙工種別数量内訳書による)
- (4) 工 期 契約締結日の翌日から令和 4年 2月28日まで
- (5) 本工事は、簡易な施工計画等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（簡易型）のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（簡易型）の対象工事である。
- (6) 本工事は、入札書と競争参加資格確認資料及び技術提案書（以下「技術提案書等」という。）の提出を同時に行う試行工事である。
- (7) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムにより難しいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
- (9) 本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、令和 3年 8月 5日（工事着手日の前日）まで余裕期間を見込んだ工事である。  
なお、余裕期間の技術者の配置は要しないものとする。

また、余裕期間内に、施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。

(10) 本工事において主任技術者を配置する場合、密接な関係のある二以上の工事を同一の建設業者が近接した場所（同一市町村又は隣接市町村）において施工するものについては、同一の専任の主任技術者がこれらの工事を管理することができるものとする。

(11) 本工事は、週休2日を促進するため、週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事（受注者希望方式）である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領（平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知）に基づく工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

## 2. 競争参加資格

(1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条の規定に該当しない者であること。

なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であつて、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。

(2) 予決令第71条の規定に該当しない者であること。

(3) 令和3・4年度の四国森林管理局における土木一式工事に係るA等級、B等級、C等級又はD（資格点数1,000点以上）等級の一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、四国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。）。

(4) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（(3)の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

(5) 平成18年 4月 1日から令和 3年 3月31日までの間に元請けとして、完成し引き渡しを完了した以下に示す同種工事を施工した実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

ただし、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、以下に示す同種工事の実績である場合にあっては、工事成績評定通知書の評定点(以下「評定点」という。)が65点未満であるものを除く。

また、経常建設共同企業体にあっては、全ての構成員が治山・林道事業のいずれかの工事について施工実績を有することとし、かつ、最低1社の構成員が以下に示す同種工事の施工実績を有すること。

同種工事：森林土木工事

- ・ 治山事業の溪間工事又は山腹工事
- ・ 治山事業の地すべり防止工事
- ・ 林道等の開設、改良又は災害復旧工事

(6) 当該工事の施工計画に係る技術提案書が適正であること。

(7) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法に基づき当該工事に配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

- ① 2級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
- ② 1人の者が(5)に掲げる工事の経験を有する者であること。
- ③ 監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。

(8) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)の提出期限の日から開札の時までの期間に、四国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領」(昭和59年 6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(9) 森林管理局長等が発注した工事で、平成30年 4月 1日から令和 3年 3月31日までの3年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。

また、配置予定技術者が、現場代理人、主任技術者、監理技術者として従事した森林管理局長等の発注工事で、平成28年 4月 1日から令和 3年 3月31日までの5年間に完成・引き渡された工事の実績がある場合においては、当該工事に係る評定点

の平均が65点以上であること。

- (10) 上記1.(1)に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (11) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者の全てが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）。  
（入札説明書参照）
- (12) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、下記の区域内に所在すること。また、  
経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている  
共同企業体の本店所在地が、下記の区域内であること。  
A・B・C・D（資格点数1,000点以上）等級の者：四国全域
- (13) 農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について（平成19年12月7日付け  
19経第1314号大臣官房経理課長通知）に基づき、警察当局から、部局長に対し、暴  
力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産  
省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
- (14) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務がない者を除く。）でない  
こと。
  - ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
  - ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
  - ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

### 3. 競争参加資格の確認等

- (1) 本競争の参加希望者は、上記2.に掲げる競争参加資格を有することを証明する  
ため、次に掲げるところに従い、申請書、技術提案書等を提出し、支出負担行為担  
当官又は分任支出負担行為担当官（以下「支出負担行為担当官等」という。）から  
競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。
- (2) 申請書、技術提案書等の提出期間、場所及び方法
  - ① 提出期間：  
行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行  
政機関の休日（以下「休日」という。）を除き、  
ア 申請書については、令和3年5月31日から令和3年6月11日までの9:00～17:00  
まで。  
イ 技術提案書等については、令和3年6月15日から令和3年6月21日までの9:00

～17:00まで。

② 提出場所及び方法：

電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、承諾を得て紙入札による場合は承諾書を添付し、持参すること。

本工事においては、電子入札システムにより申請書の受領後に発行される競争参加資格確認通知書は、申請書の受領通知として取り扱う。

(3) 技術提案書等は入札説明書により作成するものとし、入札書と併せて提出すること。

(4) (2)に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者が行った入札は無効とする。

#### 4. 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。

② 上記2.(6)の技術提案書等と資料で示された実績等について、入札説明書に定めるところにより最大30点の加算点を与える。

③ (2)①の評価項目について、入札説明書で定めるところにより施工体制評価点を最大30点与える。

④ 得られた標準点、施工体制評価点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値(以下「評価値」という。)を用いて落札者を決定する。

その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 施工体制評価点及び加算点評価項目

評価項目：以下に示す項目を評価項目とする。

① 施工体制(品質確保の実効性・施工体制確保の確実性)

② 技術提案(施工計画(簡易型))に関する事項

簡易な施工計画の妥当性・適切性、工夫等により評価する。

③ 企業の施工実績に関する事項

④ 配置予定技術者の能力に関する事項

⑤ 地域への貢献度に関する事項

⑥ ワーク・ライフ・バランス等の推進の取組に関する事項

### (3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に施工体制評価点と加算点を加えた点数を入札価格で除して評価値（評価値＝{(標準点＋施工体制評価点＋加算点)／(入札価格)}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

## 5. 入札手続等

### (1) 担当部局

〒784-0044 高知県安芸市川北乙1773-6

安芸森林管理署 総務グループ

電話 050-3160-5645

### (2) 入札説明書等の交付・閲覧期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステム及び四国森林管理局ホームページから入札説明書等必要な情報を入手すること。なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①から③により入札説明書等必要な情報を交付する。

#### ① 交付・閲覧期間：

公告日より入札書等受付締切日まで（「休日」を除く。）の9:00～12:00及び13:00～17:00まで。

#### ② 場所：(1)と同じ。

#### ③ その他：配付資料は無料である。

### (3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札による入札書を(1)の場所に持参すること。郵送等による提出は認めない。

#### ① 入札書の提出期間は、令和3年6月15日から令和3年6月21日までの「休日」

を除く毎日、9:00～17:00まで。

② 開札は、令和 3年 7月 5日11時00分 安芸森林管理署会議室にて行う。

ただし、開札日時に変更がある場合には、変更公告、競争参加資格確認通知書等により変更後の日時を通知する。

## 6. その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨  
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

① 入札保証金 免除

② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行 安芸代理店）。

ただし、金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 安芸森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出を求める。紙入札方式での場合は、入札書とともに工事費内訳書（様式は任意）を提出すること。なお、入札の際に工事費内訳書が未提出である又は提出された工事費内訳書に未記入等不備があるときは、当該入札参加者の入札を無効とすることがある。また、工事費内訳書を必要に応じ公正取引委員会に提出することがある。

(4) 入札の無効

入札説明書の「15. 入札の無効」によるものとする。

(5) 配置予定監理技術者等の確認

落札者決定後、CORINS等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約の締結を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定監理技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 要。

(7) 本工事において、中間前金払に代わり、既済部分払を選択した場合には、短い間



隔で出来高に応じた部分払や設計変更協議を実施する「出来高部分払方式」を採用する。

- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加  
上記2.(3)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3.(2)により技術提案書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 技術提案等の内容のヒアリング  
技術提案等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。
- (10) 施工体制確認のためのヒアリング  
入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）の内容に対し、原則として施工体制確認を行うためのヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある。
- (11) 本案件は、提出資料、入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（令和3年4月 四国森林管理局）による。
- (12) 発注者綱紀保持対策について  
農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条に則り、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規程第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと認められる場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページより公表する。  
（不当な働きかけ）
- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
  - ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他者を指名しないことの依頼
  - ③ 自らが受注すること又は他者に受注させないことの依頼
  - ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
  - ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
  - ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取

- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

(13) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

#### お知らせ

- 1 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。  
この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。  
詳しくは、四国森林管理局ホームページの「発注者綱紀保持に関するお知らせ」をご覧ください。
- 2 農林水産省は、経済財政運営と改革の基本方針2020について（令和 2年 7月17日閣議決定）に基づき、書面・押印・対面の見直しの一環として、押印省略などに取り組んでいます。

(別添1)

## 競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 段ノ谷山(1160)復旧治山工事(明許)
- 2 所属事務所 安芸森林管理署
- 3 入札公告日 令和 3 年 5 月 28 日
- 4 競争参加資格確認結果通知日 令和 3 年 6 月 28 日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
山下・森本経常建設共同企業体	有	

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

(別紙2)

### 入札執行調書

入札物件番号(第 号)			物件名		段ノ谷山(1160)復旧治山工事(明許)									
入札者の商号 又は名称	技術評価点						第1回入札			第2回入札			備考	
	総計	標準点	技術提案加算点				施工体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値		順位
			施工計画	企業評価	技術者 評価	地域への 貢献度等								
山下・森本経常建 設共同企業体	154	100	2	7	8	7	30	37,700,000	40.848	1				落札

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和 3年 7月 5日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官	農林水産技官	高木 鉄哉
立会職員	農林水産技官	山下 茂樹
確認職員	農林水産技官	岡部 光明

令和3年度

積算内訳書

大分類流域 物部川～徳島県境 支流域 佐喜浜川

工事名 段ノ谷山(1160)復旧治山工事(明許)

施工地 高知県室戸市  
段ノ谷山国有林1160林班

森林管理局 四国森林管理局  
森林管理署 安芸森林管理署  
事務所名等 本署



# 明 細 表

1	No.1 コンクリート谷止工	点在箇所A					
コードNo	(構造) L=15.0m H=7.0m V=246.5m3	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		安芸森林管理署	本署	高知	58	高知	431
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
73	[体 積]		246.50	m3	0	0	
6021	コンクリート(治山ダム)	山林砂防工 無筋(B) コンクリートポンプ車打設30m3未満	258.40	m3	29,125	7,525,900	※+調整
6031	まく板型枠損料	山林砂防工	15.20	m2	8,348	126,889	
6033	残存型枠(角材式)	山林砂防工	74.60	m2	16,329	1,218,143	
6035	残存型枠(パネル式)	山林砂防工	78.50	m2	27,392	2,150,272	
6039	一般型枠(無筋・鉄筋構造物)	山林砂防工	22.90	m2	8,215	188,123	
8043	一般型枠(小型構造物)(山)	施工パッケージ単価計算参照	26.10	m2	7,459	194,679	
6048	円筒型枠組立	φ400 山林砂防工	3.30	m	8,088	26,690	
5457	打継面清掃 (山)	レイトンス等の除去	258.40	m3	308	79,587	
6051	昇降ステップ取付	山林砂防工	8.00	個	4,487	35,896	
2881	堤名板	B型 400×550×12mm	1.00	枚	48,000	48,000	
6279	軟岩 I B掘削	0.6m3 溪間工 山地治山(A)	217.00	m3	2,976	645,792	
6281	岩塊・玉石掘削	0.6m3 溪間工 山地治山(A)	126.00	m3	901	113,526	
6282	礫質土掘削	0.6m3 溪間工 山地治山(A)	16.00	m3	592	9,472	
6056	練石積工(控25cm)	ケーブルクレーン使用 山林砂防工	13.00	m2	16,964	220,532	
7010	残土運搬処理	山林砂防工 ケーブルクレーン	377.00	m3	2,624	989,248	
頁 計						13,572,749	
計						[13572749]	13,572,000
割出単価						55,058	
(備考)	金額計の内 労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					4,250,800	
	金額計の内 労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)					306,124	
	金額計の内 形成材料					8,018,148	
	金額計の内 機械賃料 週休2日補正係数(1.04)					359	

# 明 細 表

2	仮設工	点在箇所A					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		安芸森林管理署	本署	高知	58	高知	431
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
86	[ 施 工 数 量 ]		1.00	式	0	0	
6517	ケーブルクレーン架設撤去[3t以上4t未満](山)	(126~175m)	1.00	式	4,975,375	4,975,375	
6424	ウインチベース架設・撤去 (山)	1年未満(丸太損料50%)	1.00	基	189,019	189,019	
6181	索受施設	山林砂防工	2.00	カ所	96,273	192,546	
4590	アンカー架設・撤去[人力] (山)	根株・立木 (3t以上4t未満)	2.00	基	229,278	458,556	
6169	水替ポンプ据付撤去 (山)	口径100mm	1.00	箇所	48,093	48,093	
6172	水替費	(小口径)6以上30未満 (m3/h)	11.50	日	5,836	67,114	
6153	土のう締切 (山)	4H	3.00	m	9,536	28,608	
6161	廻排水樋 (山)	4H	15.00	m	10,671	160,065	
6409	キャットウォーク足場設置撤去(山)	ケーブルクレーン運搬	84.00	m	2,451	205,884	
6416	単管傾斜足場設置撤去(山)	安全ネット無し ケーブルクレーン運搬	13.00	掛m2	2,873	37,349	
5418	圧送管組立・撤去 (山)	延長150m未満(30m超に積上)	5.00	m	2,060	10,300	
6184	歩道開作	幅0.6m 山林砂防工	50.00	m	1,373	68,650	
頁 計						6,441,559	
計						[6441559]	6,441,000
割出単価						6,441,000	
(備考) 金額計の内		労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				3,271,174	
金額計の内		労務費(運転手・助手)				0	
金額計の内		形成材料				128,027	
金額計の内		機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				2,947,920	



# 明 細 表

○ 1# 点在箇所A ▼

3	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	0	処分費等・飛行経費	0	燃料、材料工事機費・別途製作する機材	0	
(構造)	T 直接工事費(+)	20,013,000	o 適用諸経費率	1 治山地すべり工事				
	A 積上仮設費等(+)	0	a 原定率共通仮設費率(%)	11.40				
	S 対象額算定組込経費(+)	0	b 施工地域補正係数	1.3				
	H 対象額算定除外経費(-)	0	c 週休2日補正係数	1.04				
	P 定率仮設費算定対象額	20,013,000	d 採用仮設費率 a*b*c	15.41				
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
	小計 (A積み上げ仮設費)		0			0		
6570	土工機械解体・組立	3t以下 0.10m3/バックホウ(ケーブルクレーン)	1.00	回	217,629	217,629		
3033	雨量計損料	転倒マス型	7.00	月	11,900	83,300		
	小計 (B積み上げ仮設費)					300,000		
	定率共通仮設費	P * 15.41 %	1.00	式		3,084,000		
	計					3,384,000		
							208,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		208,000		

# 明 細 表

○ 1# 点在箇所A ▼

4	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
	(構造)	安芸森林管理署	本署	58	431	高知																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	8,748,000																																																																																																																																					
	計					8,748,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">A 直接工事費</td> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: right;">20,013,000</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 10%;"></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B 純工事費</td> <td>(A + 共仮費)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">23,397,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C 飛行費</td> <td>(処分費等一部含)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D 現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">23,397,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E 現場管理費率</td> <td>(Dで算定)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">35.27</td> <td>%</td> <td></td> <td>1 治山地すべり工事</td> </tr> <tr> <td>F 施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">日</td> <td>(</td> <td style="text-align: center;">224 日)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G 冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>H 級地区分補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I 冬期率(I年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td>(零国の場合年度内工期率と読替)</td> </tr> <tr> <td>J 冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 真夏日</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L 真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>M 熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N 施工地域補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>O 週休2日補正係数</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">1.06</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P 補正現場管理費率</td> <td>(E * N + (J + M)) * C</td> <td></td> <td style="text-align: right;">37.39</td> <td>%</td> <td></td> <td>(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q 算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">8,748,138</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">-138</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S 現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td></td> <td style="text-align: right;">8,748,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							A 直接工事費			20,013,000	円			B 純工事費	(A + 共仮費)		23,397,000	円			C 飛行費	(処分費等一部含)		0	円			D 現場管理費算定対象額	(B - C)		23,397,000	円			E 現場管理費率	(Dで算定)		35.27	%		1 治山地すべり工事	F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日	(	224 日)		G 冬期期間内工期			0	日			H 級地区分補正係数			0.00				I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)		0	%		(零国の場合年度内工期率と読替)	J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00	%			K 真夏日			0	日			L 真夏日率	(K/F * 100)		0	%			M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00	%			N 施工地域補正係数			1.00				O 週休2日補正係数			1.06				P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * C		37.39	%		(J + Mの最大は2.0%)	Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		8,748,138	円			R 端数切捨額	(千円止)		-138	円			S 現場管理費	(Q + R)		8,748,000	円		
A 直接工事費			20,013,000	円																																																																																																																																							
B 純工事費	(A + 共仮費)		23,397,000	円																																																																																																																																							
C 飛行費	(処分費等一部含)		0	円																																																																																																																																							
D 現場管理費算定対象額	(B - C)		23,397,000	円																																																																																																																																							
E 現場管理費率	(Dで算定)		35.27	%		1 治山地すべり工事																																																																																																																																					
F 施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日	(	224 日)																																																																																																																																						
G 冬期期間内工期			0	日																																																																																																																																							
H 級地区分補正係数			0.00																																																																																																																																								
I 冬期率(I年度内工期率)	(G/F * 100)		0	%		(零国の場合年度内工期率と読替)																																																																																																																																					
J 冬期補正率	(H * I / 100)		0.00	%																																																																																																																																							
K 真夏日			0	日																																																																																																																																							
L 真夏日率	(K/F * 100)		0	%																																																																																																																																							
M 熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)		0.00	%																																																																																																																																							
N 施工地域補正係数			1.00																																																																																																																																								
O 週休2日補正係数			1.06																																																																																																																																								
P 補正現場管理費率	(E * N + (J + M)) * C		37.39	%		(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																					
Q 算定現場管理費	(D * P / 100)		8,748,138	円																																																																																																																																							
R 端数切捨額	(千円止)		-138	円																																																																																																																																							
S 現場管理費	(Q + R)		8,748,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

5	一般管理費等		(構造) 計算内容は下記参照	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)
				安芸森林管理署	本署	58	431	高知
単価No	名称	規格	数量	単位	単価	金額		
	一般管理費等		1.0	式	-	5,892,000		
	計					5,892,000		
<p>○ 工事原価 点在箇所A 32,145,000 円</p> <p>円 円 円 円 円 円 円 円 円 円 円</p> <p>A 一般管理費等算定対象額 (支給品・飛行費で補正) 32,145,000 円  B 一般管理費等率 (Aで算定) 18.29 %  C 補正係数 1.00  D 補正一般管理費等率 (B * C) 18.29 %  E 率部一般管理費等額 (A * D / 100) 5,879,321 円  F 契約保証補正值 0.04 %  G 契約保証補正額 (A * F / 100) 12,858 円  H 算定一般管理費等 (E + G) 5,892,179 円  I 採用一般管理費等 (千円止) 5,892,000 円</p>								
備考 支給品費は、直工または共通仮設費に組み込まれている場合に限る。								

## 標準単価表

4195 大型ブレーカ運転 割増10%		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治1-2-2	油圧式1300kg級[BH平積0.60m3]	高知	58	高知	431	1 時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和3年3月労賃	0.160	人	21,735	3,478	
99	軽 油		16.000	L	115	1,840	
2426	バックホウ損料[超低騒音型]	山積0.80m3[0.6m3](+10%)	1.000	時間	5,780	5,780	
2285	さく岩機損料[大型ブレーカ]	油圧式 1300kg 級	0.160	日	20,700	3,312	
計		週休:4週8休以上				14,410	
		単 価		1.0 時間当り		14,410	
		単価の内労務費の金額				3,478	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-3							



## 標準単価表

4229 タンパ運転 (締固)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-4	60-80kg 埋戻締固 5h/日	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
100	ガソリン	レギュラー	4.500	L	128	576	
2488	タンパ(ランマ)賃料	60~80kg	1.380	供用日	658	908	
計		週休:4週8休以上				22,589	
		単 価	1.0 日当り			22,589	
		単価の内労務費の金額				21,105	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-31							

## 標準単価表

4266 コンクリートポンプ車運転経費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治2-1-5	[治山ダムコンクリート工]ブーム式90-110m3/h (30m上パイプ損料加算)	高知	58	高知	431	1時間	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 13	運転手(特殊)	令和3年3月労賃	0.140	人	21,735	3,043	
* 99	軽 油		16.000	L	115	1,840	
* 2312	コンクリートポンプ車損料	[トラック架装-ブーム式]90-110m3/h	1.000	時間	8,610	8,610	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	1.000	%	13,493	135	
2313	コンクリート圧送管損料	径125mm 1m当り	5.000	m/h	20	100	
計		週休:4週8休以上				13,728	
		単 価			1.0 時間当り	13,728	
		単価の内労務費の金額				3,043	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-3 設計組立上諸雑費を1%計上 実延長30mを超える部分について、圧送管(パイプ)損料を加算する。[治山ダムコンクリート打設に適用]							

## 標準単価表

4353 バックホウ運転経費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共1-3	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0%) 掘削、積込	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和3年3月労賃	1.000	人	21,735	21,735	
99	軽 油		100.000	L	115	11,500	
2430	バックホウ損料[超低騒音型]	山積0.80m3[0.6m3]( 0%)	1.410	供用日	21,200	29,892	
計		週休:4週8休以上				63,127	
		単 価		1.0 日当り		63,127	
		単価の内労務費の金額				21,735	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-18							



### 標準単価表

4357 バックホウ運転経費			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治1-1	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0%) 掘削・積込、積込	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
13	運転手(特殊)	令和3年3月労賃	1.000	人	21,735	21,735	
99	軽 油		100.000	L	115	11,500	
2430	バックホウ損料[超低騒音型]	山積0.80m3[0.6m3]( 0%)	1.460	供用日	21,200	30,952	
計		週休:4週8休以上				64,187	
		単 価	1.0 日当り			64,187	
		単価の内労務費の金額				21,735	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 機-18							

## 標準単価表

4424 ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共1-3 3 (1)	(構造) 0.8BH ルーズ 10,000m2未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4353	バックホウ運転経費	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0% ) 掘削、積込	1/211	日	63,127	299	
計		週休:4週8休以上				299	
		単 価			1.0 m3当り	299	
		単価の内労務費の金額				103	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限無、障害無							

## 標準単価表

4463 タンパ締固工 (山)		安芸森林管理署 本署					
コードNo 共1-4 3 (2)	(構造) 60~80kg	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	100 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	3.000	人	22,890	68,670	
4229	タンパ運転 (締固)	60-80kg 埋戻締固 5h/日	3.000	日	22,589	67,767	
計		週休:4週8休以上				136,437	
		単 価			1.0 m3当り	1,364	
		単価の内労務費の金額				1,320	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

4539	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)	安芸森林管理署 本署					
コードNo.	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6(9)4	架設・撤去4.3h/日 73kW	高知	58	高知	431	1日	
単価No.	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
99	軽 油		34.000	L	115	3,910	
計		週休:4週8休以上				25,015	
		単 価		1.0 日当り		25,015	
		単価の内労務費の金額				21,105	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途運搬器具損料加算。ウインチ73kw×燃料消費率0.108×日当たり運転時間4.3							

## 標準単価表

4551 ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6(9)4	その他資材(バケツ) 6.7h/日 73kw	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
99	軽 油		53.000	L	115	6,095	
計		週休:4週8休以上				27,200	
		単 価			1.0 日当り	27,200	
		単価の内労務費の金額				21,105	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途運搬器具損料加算。ウインチ73kw×燃料消費率0.108×日当たり運転時間6.7							

## 標準単価表

4557	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)	安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6(9)4)	分解・組立(6.7h/日) 73kW	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
99	軽 油		53.000	L	115	6,095	
計		週休:4週8休以上				27,200	
		単 価			1.0 日当り	27,200	
		単価の内労務費の金額				21,105	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途運搬器具損料加算。ウインチ73kw×燃料消費率0.108×日当たり運転時間6.7							

## 標準単価表

4590	アンカー架設・撤去[人力] (山)	安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6	根株・立木 (3t以上4t未満)	高知	58	高知	431	1基	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	1.200	人	23,205	27,846	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	8.800	人	22,890	201,432	
計		週休:4週8休以上				229,278	
		単 価			1.0 基当り	229,278	
		単価の内労務費の金額				229,278	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

4650 一般養生 (山)		安芸森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位	
共3-1-5	無筋構造物	高知	58	高知	431	10 m3		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
*	25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.310	人	22,890	7,096	
	1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	12.000	%	7,096	852	
計		週休:4週8休以上					7,948	
		単 価			1.0 m3当り	795		
		単価の内労務費の金額				710		
		単価の内形成材料の金額				0		
[摘要]								



## 標準単価表

5345 軟岩(I)B掘削 [ブレーカ] (共)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治1-2-2(1)	BH=0.60m3 油圧式1300Kg級	高知	58	高知	431	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 4195	大型ブレーカ運転 割増10%	油圧式1300kg級[BH平積0.60m3]	1.170	時間	14,410	16,860	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	7.000	%	16,860	1,180	
計		週休:4週8休以上			18,040		
		単 価	1.0 m3当り		1,804		
		単価の内労務費の金額			407		
		単価の内形成材料の金額			0		
[摘要]							

# 標準単価表

5349 転石破碎 [ブレーカ] (共)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
治1-2-2(1)	BH=0.60m <sup>3</sup> 油圧式1300Kg級	高知	58	高知	431	10 m <sup>3</sup>	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 4196	大型ブレーカ運転 割増25%	油圧式1300kg級[BH平積0.60m <sup>3</sup> ]	2.000	時間	14,720	29,440	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	12.000	%	29,440	3,533	
計		週休:4週8休以上				32,973	
		単 価		1.0 m <sup>3</sup> 当り		3,297	
		単価の内労務費の金額				696	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

5384 岩盤清掃 (山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo 治1-4	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		高知	58	高知	431	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.100	人	23,205	2,321	
* 25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.400	人	22,890	9,156	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	19.000	%	11,477	2,181	
計		週休:4週8休以上				13,658	
		単 価		1.0 m2当り		1,366	
		単価の内労務費の金額				1,148	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

5406 コンクリート打設(B) (山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治2-1-5	コンクリートポンプ車使用 30m3未満(フォーム式)無筋構造物	高知	58	高知	431	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.300	人	23,205	6,962	
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.600	人	21,105	12,663	
* 25	山林砂防工	令和3年3月労賃	1.500	人	22,890	34,335	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	1.000	%	53,960	540	
計		週休:4週8休以上				54,500	
		単 価			1.0 m3当り	5,450	
		単価の内労務費の金額				5,396	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

5418 圧送管組立・撤去 (山)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治2-1-5	延長150m未満 (30m超に積上)	高知	58	高知	431	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.900	人	22,890	20,601	0.5+0.4
計		週休:4週8休以上				20,601	
		単 価	1.0 m当り			2,060	
		単価の内労務費の金額				2,060	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 仮設費に積算							

## 標準単価表

5457 打継面清掃 (山)		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治2-3	レイタンス等の除去	高知	58	高知	431	10 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.020	人	23,205	464	
* 25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.100	人	22,890	2,289	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	12.000	%	2,753	330	
計		週休:4週8休以上				3,083	
		単 価	1.0 m3当り		308		
		単価の内労務費の金額				275	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 本体部分のみ計上							

# 標準単価表

5786 掘削積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土			安芸森林管理署 本署				
コードNo 治1-1 4 (1)	(構造) 0.8BH 地山 山地治山A 溪間工	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4357	バックホウ運転経費	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0%) 掘削・積込、積込	1/170	日	64,187	378	
計		週休:4週8休以上				378	
		単 価		1.0 m3当り		378	
		単価の内労務費の金額				128	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限無、障害無							

## 標準単価表

5787 掘削積込 岩塊・玉石・軟岩(I)A			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
治1-1 4 (1)	0.8BH 地山 山地治山A 溪間工	高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4357	バックホウ運転経費	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0%) 掘削・積込、積込	1/130	日	64,187	494	
計		週休:4週8休以上				494	
		単 価		1.0 m3当り		494	
		単価の内労務費の金額				167	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 制限無、障害無							



## 標準単価表

5806 ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土		安芸森林管理署 本署						
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位		
治1-1 4 (1)	0.8BH ルーズ 山地治山A 溪間工	高知	58	高知	431	1 m3		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
4357	バックホウ運転経費	山積 0.80m3 [0.60m3] ( 0%) 掘削・積込、積込	1/180	日	64,187	357		
計		週休:4週8休以上					357	
		単 価	1.0 m3当り		357			
		単価の内労務費の金額					121	
		単価の内形成材料の金額					0	
[摘要] 制限無、障害無								









## 標準単価表

6039	一般型枠(無筋・鉄筋構造物)	安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8042	一般型枠(鉄筋・無筋構造物)(山)	施工パッケージ単価計算参照	100.000	m2	8,182	818,200	
7007	ケーブルクレーン運搬費	木材	1.120	m3	2,971	3,328	搬入・搬出 0.56m3×2回=1.12m3
計		週休:4週8休以上				821,528	
		単 価		1.0 m2当り		8,215	
		単価の内労務費の金額				8,213	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

6048 円筒型枠組立		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) φ400 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
565	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径400 D420×t11.8mm	1.000	m	6,900	6,900	
219	なまし鉄線	4.0mm (# 8)	0.300	Kg	143	43	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.050	人	22,890	1,145	
計		週休:4週8休以上				8,088	
		単 価		1.0 m当り		8,088	
		単価の内労務費の金額				1,145	
		単価の内形成材料の金額				6,943	
[摘要]							

## 標準単価表

6051 昇降ステップ取付		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	10 個	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.750	人	22,890	17,168	
2877	昇降ステップ	30SW-RF	10.000	個	2,770	27,700	
計		週休:4週8休以上				44,868	
		単 価	1.0 個当り			4,487	
		単価の内労務費の金額				1,717	
		単価の内形成材料の金額				2,770	
[摘要]							



## 標準単価表

6056 練石積工(控25cm)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) ケーブルクレーン使用 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位 1 m2	
		高知	58	高知	431		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3839	野面石	控25cm	1.000	m2	0	0	現地採取
3819	生コン小型車割増		0.090	m3	19,600	1,764	0.08×1.12=0.09
7001	ケーブルクレーン運搬費	溪間コンクリート	0.080	m3	1,155	92	
556	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径50 D60×t1.8mm	0.090	m	167	15	
4551	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)	その他資材(バケツ) 6.7h/日 73kw	0.040	日	27,200	1,088	
7	石 工	令和3年3月労賃	0.140	人	24,780	3,469	0.09+0.05
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.020	人	23,205	464	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.190	人	22,890	4,349	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.250	人	22,890	5,723	野面石採取
計		週休:4週8休以上				16,964	
		単 価		1.0 m2当り		16,964	
		単価の内労務費の金額				14,934	
		単価の内形成材料の金額				1,779	
[摘要] ケーブルクレーンの規格選択							

## 標準単価表

6078 埋め戻し(締固無)バックホウ使用			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 0.1m3(山)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	積込(ルーズ)(BH0.1m3 土砂)	施工パッケージ単価計算参照	1.000	m3	1,482	1,482	
計		週休:4週8休以上				1,482	
		単 価		1.0 m3当り		1,482	
		単価の内労務費の金額				989	
		単価の内形成材料の金額				125	
[摘要]							

## 標準単価表

6129 埋め戻し(締固有)バックホウ使用			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 0.6m3(山)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5806	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH ルーズ 山地治山A 溪間工	1.000	m3	357	357	
4463	タンバ締固工 (山)	60~80kg	1.000	m3	1,364	1,364	
計		週休:4週8休以上				1,721	
		単 価		1.0 m3当り		1,721	
		単価の内労務費の金額				1,441	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

6130 埋め戻し(締固無)バックホウ使用		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.6m3(山)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5806	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH ルーズ 山地治山A 溪間工	1.000	m3	357	357	
計		週休:4週8休以上				357	
		単 価		1.0 m3当り		357	
		単価の内労務費の金額				121	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

6153 土のう締切 (山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 4H	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
978	土のう(仮締切用)	62×48cm (PE)	110.400	枚	17	1,877	
2875	ビニール	厚=0.1mm 幅90~180cm	13.000	m2	95	1,235	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	4.030	人	22,890	92,247	
計		週休:4週8休以上				95,359	
		単 価		1.0 m当り		9,536	
		単価の内労務費の金額				9,225	
		単価の内形成材料の金額				311	
[摘要]							

標準単価表

6161 廻排水樋 (山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 4H	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
563	硬質塩化ビニール管(VU)	呼径300 D318×t9.2mm	2.000	m	3,830	7,660	10.0m×0.20=2.0
2771	素 材	(松) L=3.6m~4.0m 径=14cm~16cm	0.060	m3	7,000	420	0.377m3×0.15=0.06
2773	正割材	(杉) 4.0m×4.5×4.5cm	0.040	m3	48,000	1,920	0.250m3×0.15=0.04
219	なまし鉄線	4.0mm (#8)	13.590	Kg	143	1,943	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	4.140	人	22,890	94,765	支保工、パイプ取付
計		週休:4週8休以上				106,708	
	単 価			1.0 m当り		10,671	
	単価の内労務費の金額					9,477	
	単価の内形成材料の金額					1,194	
[摘要]							

## 標準単価表

6169 水替ポンプ据付撤去 (山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共8-4-3	口径100mm	高知	58	高知	431	1箇所	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.500	人	23,205	11,603	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	1.000	人	22,890	22,890	
4557	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)	分解・組立(6.7h/日) 73kW	0.500	日	27,200	13,600	
計		週休:4週8休以上				48,093	
		単 価		1.0 箇所当り		48,093	
		単価の内労務費の金額				45,046	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] BHorクレーンを選択							

### 標準単価表

6172 水替費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 共8-4-2 (小口径)6以上30未満 (m3/h)	規格	メインブロック		サブブロック		作成単位
			高知	58	高知	431	1日
単価No	名称	規格	数量	単位	単価	金額	備考
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.140	人	21,105	2,955	
* 2527	発動発電機賃料	ディーゼル 5.0KVA	1.100	供用日	1,310	1,441	
* 99	軽油		7.900	L	115	909	
1000	諸雑費	対象金額に対する割合	10.000	%	5,305	531	
	計	週休:4週8休以上				5,836	
		単価			1.0日当り	5,836	
		単価の内労務費の金額				2,955	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							





## 標準単価表

6184 歩道開作		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 幅0.6m 山林砂防工	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.060	人	22,890	1,373	
計		週休:4週8休以上				1,373	
		単 価		1.0 m当り		1,373	
		単価の内労務費の金額				1,373	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

6234 軟岩 I B掘削			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 0.6m3 溪間工 山地治山(A)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5345	軟岩(I)B掘削 [フレカ] (共)	BH=0.60m3 油圧式1300Kg級	1.000	m3	1,804	1,804	
5806	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH ルーズ 山地治山A 溪間工	1.000	m3	357	357	
計		週休:4週8休以上				2,161	
		単 価		1.0 m3当り		2,161	
		単価の内労務費の金額				528	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 標準単価表

6235 岩塊・玉石掘削		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.6m3 溪間工 山地治山(A)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5787	掘削積込 岩塊・玉石・軟岩(I)A	0.8BH 地山 山地治山A 溪間工	1.000	m3	494	494	
5349	転石破碎 [ブレーカ] (共)	BH=0.60m3 油圧式1300Kg級	0.050	m3	3,297	165	破碎率5%
計		週休:4週8休以上				659	
		単 価		1.0 m3当り		659	
		単価の内労務費の金額				202	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 破碎率変更							



## 標準単価表

6281 岩塊・玉石掘削		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.6m3 溪間工 山地治山(A)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	125.7 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6235	岩塊・玉石掘削	0.6m3 溪間工 山地治山(A)	125.700	m3	659	82,836	
6129	埋め戻し(締固有)バックホウ使用	0.6m3(山)	3.700	m3	1,721	6,368	
6078	埋め戻し(締固無)バックホウ使用	0.1m3(山)	15.900	m3	1,482	23,564	谷止工上流側
6130	埋め戻し(締固無)バックホウ使用	0.6m3(山)	1.300	m3	357	464	
計		週休:4週8休以上			113,232		
		単 価	1.0 m3当り		901		
		単価の内労務費の金額			371		
		単価の内形成材料の金額			16		
[摘要] 数量入力							

## 標準単価表

6282 礫質土掘削		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 0.6m3 溪間工 山地治山(A)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	16 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5786	掘削積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH 地山 山地治山A 溪間工	16.000	m3	378	6,048	
6129	埋め戻し(締固有)バックホウ使用	0.6m3(山)	0.400	m3	1,721	688	
6078	埋め戻し(締固無)バックホウ使用	0.1m3(山)	1.800	m3	1,482	2,668	谷止工上流側
6130	埋め戻し(締固無)バックホウ使用	0.6m3(山)	0.200	m3	357	71	
計		週休:4週8休以上				9,475	
		単 価	1.0 m3当り			592	
		単価の内労務費の金額				277	
		単価の内形成材料の金額				14	
[摘要] 数量入力							

## 標準単価表

6409 キャットウォーク足場設置撤去(山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共8-6	ケーブルクレーン運搬	高知	58	高知	431	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.100	人	23,205	2,321	
* 6	とび工	令和3年3月労賃	0.400	人	24,570	9,828	
* 25	山林砂防工	令和3年3月労賃	0.400	人	22,890	9,156	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	14.000	%	21,305	2,983	
7006	ケーブルクレーン運搬費	鋼材	0.180	t	1,238	223	10m×27.67kg/m×1/3=92.23kg×2回=184.46kg÷0.10t
計		週休:4週8休以上				24,511	
		単 価			1.0 m当り	2,451	
		単価の内労務費の金額				2,152	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							













## 標準単価表

6757	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)	安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6(9)4	コンクリート5.3h/日 73kw	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
99	軽 油		42.000	L	115	4,830	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	2.000	人	22,890	45,780	
3031	コンクリートバケット損料	標準型 両開SKB-8 容量0.8m3	1.000	日	1,250	1,250	
計		週休:4週8休以上				72,965	
		単 価			1.0 日当り	72,965	
		単価の内労務費の金額				66,885	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] ウインチ73kw×燃料消費率0.108×日当たり運転時間5.3							

## 標準単価表

6779 ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
共2-6(9)4	その他資材(バケツ) 6.7h/日 73kw	高知	58	高知	431	1日	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	1.000	人	21,105	21,105	
99	軽 油		53.000	L	115	6,095	
25	山林砂防工	令和3年3月労賃	4.000	人	22,890	91,560	
3032	ワイヤーモッコ損料	12mm * 9 * 1.8m	1.000	日	64	64	
計		週休:4週8休以上				118,824	
		単 価			1.0 日当り	118,824	
		単価の内労務費の金額				112,665	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要] 別途運搬器具損料加算。ウインチ73kw×燃料消費率0.108×日当たり運転時間6.7							

## 単 価 表

7001 ケーブルクレーン運搬費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 溪間コンクリート	メインブロック			サブブロック		作成単位
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6757	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)	コンクリート5.3h/日 73kw	1/63.2	日	72,965	1,155	
計		週休:4週8休以上				1,155	
		単 価			1.0 m3当り	1,155	
		単価の内労務費の金額				1,058	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							



## 単 価 表

7006 ケーブルクレーン運搬費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 鋼材	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6779	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)	その他資材(バケット) 6.7h/日 73kw	1/96	日	118,824	1,238	
計		週休:4週8休以上				1,238	
		単 価		1.0 t当り		1,238	
		単価の内労務費の金額				1,174	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 単 価 表

7007 ケーブルクレーン運搬費		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 木材	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6779	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)	その他資材(バケット) 6.7h/日 73kw	1/40	日	118,824	2,971	
計		週休:4週8休以上				2,971	
		単 価		1.0 m3当り		2,971	
		単価の内労務費の金額				2,817	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 単 価 表

7010 残土運搬処理		安芸森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 山林砂防工 ケーブルクレーン	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7011	ケーブルクレーン運搬費(残土運搬)	土砂	1.000	m3	2,325	2,325	
4424	ルーズ積込 砂・砂質土・粘性土・礫質土	0.8BH ルーズ 10,000m2未満	1.000	m3	299	299	
計		週休:4週8休以上				2,624	
		単 価	1.0 m3当り		2,624		
		単価の内労務費の金額				2,308	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

## 単 価 表

7011 ケーブルクレーン運搬費(残土運搬)			安芸森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 土砂	メインブロック			サブブロック		作成単位
		高知	58	高知	431	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
6779	ケーブルクレーン運転経費(3t以上4t未満)(山)	その他資材(バケット) 6.7h/日 73kw	1/51.1	日	118,824	2,325	
計		週休:4週8休以上				2,325	
		単 価		1.0 m3当り		2,325	
		単価の内労務費の金額				2,205	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称				登録番号		コードNo.					
一般型枠(鉄筋・無筋構造物)(山)				8042		施工パ-147-1					
積算単位				標準単価				積算単価			
m2				8,496.20				8,182.00			
条件区分											
型枠の種類		一般型枠									
構造物の種類		鉄筋・無筋構造物									
機労材		代表規格				構成比		基準単価		高知	
K(機械)						*印:賃料		0.00			
K1		-				-					
K2		-				-					
K3		-				-					
R(労務)						100.00					
R1		型わく工				47.51		25,700		22,100	
R2		山林砂防工				24.83		21,100		21,800	
R3		土木一般世話役				8.97		24,600		22,100	
R4		-				-					
Z(材料)						0.00					
Z1		-				-					
Z2		-				-					
Z3		-				-					
Z4		-				-					
S(市場単価)		-				-					
計算式											
$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 8,496.20 \times \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times 0.00 \\ &+ \left( \frac{47.51}{100} \times \frac{23,205}{25,700} + \frac{24.83}{100} \times \frac{22,890}{21,100} + \frac{8.97}{100} \times \frac{23,205}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{47.51 + 24.83 + 8.97 + 0} \\ &+ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{0.00}{0 + 0 + 0 + 0} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{100} + \frac{0.00}{100} \times \frac{0.00}{100} \end{aligned}$											
積算単価 = 8,182.00											
週休:4週8休以上											

# 施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.
一般型枠(小型構造物)(山)	m2	7,673.50	7,459.00	8043	施工パ-147-2

## 条件区分

型枠の種類	一般型枠
構造物の種類	小型構造物

機労材	代表規格	構成比	基準単価	高知	
K(機械)		*印:賃料	0.00		
	K1	-	-	-	
	K2	-	-	-	
	K3	-	-	-	
R(労務)		100.00			
	R1	型わく工	45.22	25,700	22,100
	R2	山林砂防工	30.52	21,100	21,800
	R3	土木一般世話役	11.22	24,600	22,100
	R4	-	-	-	-
Z(材料)		0.00			
	Z1	-	-	-	
	Z2	-	-	-	
	Z3	-	-	-	
	Z4	-	-	-	
S(市場単価)	-	-	-	-	

計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 7,673.50 \times \left\{ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{100} \right. \\
 &+ \left( \frac{45.22}{100} \times \frac{23,205}{25,700} + \frac{30.52}{100} \times \frac{22,890}{21,100} + \frac{11.22}{100} \times \frac{23,205}{24,600} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{100.00}{45.22 + 30.52 + 11.22 + 0} \\
 &+ \left( \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{0.00}{0} \\
 &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0.00}{0} \right\} \\
 \text{積算単価} &= 7,459.00
 \end{aligned}$$

週休:4週8休以上



# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドレスタイラー式)

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

[索決定共通計算式]

## ①索長の計算

主索 : 支間長 + 40m  
 巻上索 : 支間長 + 吊上高 × 2 + 20 m  
 曳索 : 支間長 × 2 + 50 m (支間長 500mまで)  
 : 支間長 × 2 + 100 m (支間長 500m以上)

## ②バケットの決定

溪間コンクリート = 0.8m<sup>3</sup>  
 山腹コンクリート = 0.5m<sup>3</sup>  
 資材 = モッコ使用

## ③設計荷重の計算

設計荷重 = 最大積載量 + 付属金具重量 + 巻上索重量/2 + 曳索重量/2

最大積載物がコンクリートの場合 最大積載量 = バケット重量 + コンクリート重量  
 最大積載物が資材の場合 最大積載量 = モッコ重量 + 資材重量  
 最大積載物が重機の場合 最大積載量 = 重機重量

## ④1日当たりの運搬量計算

往復所要時間(分)  $T_t = T_a + T_b + T_c$

$T_a$  : 往復時間 (実搬距離/横行速度)  
 $T_b$  : 積卸時間  
 $T_c$  : 吊上下時間

1日当たりの運搬回数  $K = (T \times 60) / T_t$

$T$  : 1日当たりの稼働時間

1日当たりの運搬量  $Q = J \times K$

$J$  : 運搬資材別1回当たりの運搬量



# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドレスタイラー式)

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

## [ 索決定判定表 ]

運搬水平距離	35.0m
索道水平距離	150.0m
高低差	35.0m
傾斜角	13.1度
支間長	154.0m
最大巻上揚程	10.0m
実運搬距離	35.9m

### ①索長の決定

主索 :  $154.0 + 40 = 194.0\text{m}$   
 巻上索 :  $154.0 + 10 \times 2 + 20 = 194.0\text{m}$   
 曳索 :  $154.0 \times 2 + 50 = 358.0\text{m}$

### ②バケット = 0.8m<sup>3</sup>

### ③主索等の決定

設計荷重 :  $2840.0 + 160.0 + 114.5 + 211.2 = 3325.7$  <重機使用>

主索径 (mm)	許容荷重長 (kg)	単位重量 (kg)	許容荷重 (kg)	巻上・曳索径 (mm)	巻上索重量 (kg)	曳索重量 (kg)	設計荷重 (kg)	採用 (許容荷重 ≥ 設計荷重)
32.0	839	3.800	3188.2	16.0	180.8	333.6	3257.2	◎ (中央垂下比 = 0.04)
34.0	839	4.290	3599.3	18.0	228.9	422.4	3325.7	

### ④1日当たりの運搬量決定

往復所要時間

<コンクリ> :  $1.10 + 2.00 + 0.91 = 4.01$   
 <資材> :  $1.10 + 3.00 + 0.91 = 5.01$

1日当たりの運搬回数

<コンクリ> :  $(5.3 \times 60) \div 4.01 = 79.0$   
 <資材> :  $(6.7 \times 60) \div 5.01 = 80.0$

溪間コンクリート :  $0.8 \times 79 = 63.2\text{m}^3$   
 山腹コンクリート :  $0.5 \times 79 = 39.5\text{m}^3$   
 コンクリートブロック :  $0.910 \times 80 = 72.8\text{t}$   
 土砂 :  $0.7 \times 80 = 56.0\text{m}^3$   
 砂利・栗石 :  $0.8 \times 80 = 64.0\text{m}^3$   
 鋼材 :  $1.200 \times 80 = 96.0\text{t}$   
 木材 :  $0.5 \times 80 = 40.0\text{m}^3$

# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドレスタイラー式)

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

## [ケーブルクレーンの決定]

搬器設計荷重 = 3.4t よって、ケーブルクレーンは 4t と決定

### ◆運搬費

溪間コンクリート : 72,965 / 63.2 = 1,155 (円/m3)  
 山腹コンクリート : 72,510 / 39.5 = 1,836 (円/m3)  
 コンクリートブロック : 118,824 / 72.8 × 0.384 = 627 (円/m2)  
 土砂 : 118,824 / 56.0 = 2,122 (円/m3)  
 砂利・栗石 : 118,824 / 64.0 = 1,857 (円/m3)  
 鋼材 : 118,824 / 96.0 = 1,238 (円/t)  
 木材 : 118,824 / 40.0 = 2,971 (円/m3)

名 称	種 別・形 状 寸 法	単 位	単 価	単価表No
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 溪間コンクリート	日	72,965	1
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 山腹コンクリート	日	72,510	2
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 資材 (信号手含む)	日	118,824	3
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 型枠・足場	日	27,200	4
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 試運転	日	27,200	5
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 重機解体組立	日	27,200	6

### ◆ワイヤー賃料

索長 主 索 = 194.0 m      6×7 C/L A種 主索用 34mm  
      卷上索 = 194.0 m      6×19 O/O A種 作業索用 18mm  
      曳 索 = 358.0 m      6×19 O/O A種 作業索用 18mm

◆バケット等損料 = 2,045

名 称	種 別・形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額
コンクリートバケット 0.8m3	SKB-8 (標準型)	1.0	日	1,250	1,250
コンクリートバケット 0.5m3	SKB-5 (標準型)	1.0	日	795	795
ワイヤーモッコ	12×9×1800mm	1.0	日	64	64

◆ワイヤーモッコ 等損料 = 64

# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドレスタイラー式)

残工

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

## [索決定共通計算式]

### ①索長の計算

主 索 : 支間長 + 40m  
 巻上索 : 支間長 + 吊上高 × 2 + 20 m  
 曳 索 : 支間長 × 2 + 50 m (支間長 500mまで)  
       : 支間長 × 2 + 100 m (支間長 500m以上)

### ②バケットの決定

溪間コンクリート = 0.8m<sup>3</sup>  
 山腹コンクリート = 0.5m<sup>3</sup>  
 資 材 = モッコ使用

### ③設計荷重の計算

設計荷重 = 最大積載量 + 付属金具重量 + 巻上索重量/2 + 曳索重量/2

最大積載物がコンクリートの場合 最大積載量 = バケット重量 + コンクリート重量  
 最大積載物が資材の場合 最大積載量 = モッコ重量 + 資材重量  
 最大積載物が重機の場合 最大積載量 = 重機重量

### ④1日当たりの運搬量計算

往復所要時間(分)  $T_t = T_a + T_b + T_c$

$T_a$  : 往復時間 (実搬距離 / 横行速度)  
 $T_b$  : 積卸時間  
 $T_c$  : 吊上下時間

1日当たりの運搬回数  $K = (T \times 60) / T_t$

$T$  : 1日当たりの稼働時間

1日当たりの運搬量  $Q = J \times K$

$J$  : 運搬資材別1回当たりの運搬量

# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドスタイラー式)

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

[ 索決定判定表 ]

運搬水平距離	60.0m
索道水平距離	150.0m
高低差	35.0m
傾斜角	13.1度
支間長	154.0m
最大巻上揚程	10.0m
実運搬距離	61.6m

①索長の決定

主索 :  $154.0 + 40 = 194.0\text{m}$   
 巻上索 :  $154.0 + 10 \times 2 + 20 = 194.0\text{m}$   
 曳索 :  $154.0 \times 2 + 50 = 358.0\text{m}$

②バケット = 0.8m<sup>3</sup>

③主索等の決定

設計荷重 :  $2840.0 + 160.0 + 114.5 + 211.2 = 3325.7$  <重機使用>

主索径 (mm)	許容荷重長 (kg)	単位重量 (kg)	許容荷重 (kg)	巻上・曳索径 (mm)	巻上索重量 (kg)	曳索重量 (kg)	設計荷重 (kg)	採用 (許容荷重 ≥ 設計荷重)
32.0	839	3.800	3188.2	16.0	180.8	333.6	3257.2	
34.0	839	4.290	3599.3	18.0	228.9	422.4	3325.7	◎ (中央垂下比 = 0.04)

④1日当たりの運搬量決定

往復所要時間

<コンクリ> :  $1.54 + 2.00 + 0.91 = 4.45$   
 <資材> :  $1.54 + 3.00 + 0.91 = 5.45$

1日当たりの運搬回数

<コンクリ> :  $(5.3 \times 60) \div 4.45 = 71.0$   
 <資材> :  $(6.7 \times 60) \div 5.45 = 73.0$

溪間コンクリート :  $0.8 \times 71 = 56.8\text{m}^3$   
 山腹コンクリート :  $0.5 \times 71 = 35.5\text{m}^3$   
 コンクリートブロック :  $0.910 \times 73 = 66.4\text{t}$   
 土砂 :  $0.7 \times 73 = 51.1\text{m}^3$   
 砂利・栗石 :  $0.8 \times 73 = 58.4\text{m}^3$   
 鋼材 :  $1.200 \times 73 = 87.6\text{t}$   
 木材 :  $0.5 \times 73 = 36.5\text{m}^3$

# 索道ケーブルクレーン主索等決定表 (エンドスタイラー式)

現場名 【 段ノ谷山国有林1160林班 】  
 索道番号 【 1 】

## [ケーブルクレーンの決定]

搬器設計荷重 = 3.4t よって、ケーブルクレーンは 4t と決定

### ◆運搬費

溪間コンクリート : 72,965 / 56.8 = 1,285 (円/m<sup>3</sup>)  
 山腹コンクリート : 72,510 / 35.5 = 2,043 (円/m<sup>3</sup>)  
 コンクリートブロック : 118,824 / 66.4 × 0.384 = 687 (円/m<sup>2</sup>)  
 土 砂 : 118,824 / 51.1 = 2,325 (円/m<sup>3</sup>)  
 砂利・栗石 : 118,824 / 58.4 = 2,035 (円/m<sup>3</sup>)  
 鋼 材 : 118,824 / 87.6 = 1,356 (円/t)  
 木 材 : 118,824 / 36.5 = 3,255 (円/m<sup>3</sup>)

名 称	種 別・形 状 寸 法	単 位	単 価	単価表No
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 溪間コンクリート	日	72,965	1
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 山腹コンクリート	日	72,510	2
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 資材 (信号手舎付)	日	118,824	3
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 型枠・足場	日	27,200	4
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 試運転	日	27,200	5
ケーブルクレーン運搬費	山林砂防工 4t 重機解体組立	日	27,200	6

### ◆ワイヤー賃料

索長 主 索 = 194.0 m      6×7 C/L A種 主索用 34mm  
 巻上索 = 194.0 m      6×19 0/0 A種 作業索用 18mm  
 曳 索 = 358.0 m      6×19 0/0 A種 作業索用 18mm

◆バケット等損料 = 2,045

名 称	種 別・形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額
コンクリートバケット 0.8m <sup>3</sup>	SKB-8 (標準型)	1.0	日	1,250	1,250
コンクリートバケット 0.5m <sup>3</sup>	SKB-5 (標準型)	1.0	日	795	795
ワイヤーモッコ	12×9×1800mm	1.0	日	64	64

◆ワイヤーモッコ等損料 = 64